

訪問歯科診療において、私たち技工士ができること Vol.1

ますます進む高齢化により、訪問歯科診療において義歯の要望は一段と高まりを見せています。

一方で、外来診療に比べ治療機設備に制限があり、患者様の機能障害や治療耐久性を考慮しなければならない訪問診療での義歯作製は、まさにチーム歯科医療としての取り組みが、快適に使用していただく義歯の提供へと導くものであると考えています。

ウィルデンタルラボでは2011年より、阿部二郎先生の提唱する『吸着理論』を基に、歯科医師と情報共有を行いながら、作製過程に工夫を取り入れながら義歯の作製を行っています。

今後こちらのトピックスでは、訪問歯科診療での義歯作製におけるコミュニケーション方法や患者様毎の工夫点などを、実際の症例を通してお話させていただきたいと思っています。

